

2007年6月19日

海上保安庁御中

広次忠彦

大分市敷戸東町23-1

電話097-568-8833

## 質 問 状

### 《質問趣旨》

わたしは、2007年6月18日午前9時ごろから、米イージス艦ラッセンの大分港・大在公共埠頭への入港に反対する行動に参加していました。わたしは、この行動で横断幕を持ち、シュプレヒコールをおこないました。

ところが、貴庁所属の艦艇「PC-103」と「ひめつばき」から、わたしを含めた参加者の行動の写真撮影などがされました。抗議の相手先である米軍が写真撮影などをおこなったのであれば、その理由も推測できます。しかし貴庁の艦艇から写真撮影などをされる理由はありません。

よって、以下の質問にお答えください。ご回答は文書にて、2007年6月30日必着でお願いします。

### 《質問項目》

- ① 貴庁の艦艇からの写真撮影などをおこなった理由をお答えください。あわせて、根拠となる法律があればお示しください。
- ② 艦艇「PC-103」と「ひめつばき」の所属は、どこでしょうか。艦長などを公表していれば、お名前と役職（階級など）をお知らせください。
- ③ 今回の写真撮影などの指示は、どこから出されているのでしょうか。
- ④ 今回の写真や動画をどのように利用しようと考えているのでしょうか。
- ⑤ もし写真撮影などをおこなっていないと主張されるのであれば、わたしたちの行動に対峙などして艦艇を接近させてきた理由をお知らせください。
- ⑥ こうした撮影は、憲法の規定する基本的人権の尊重、集会・結社の自由などからも問題があると考えますが見解を求めます。また今後はこうした撮影は中止すべきと考えますが、あわせて見解を求めます。

以 上